

令和7年度 親子通園クラス概要 (さくら)

1. 対象児

- ◎ 4月1日時点で2歳児 (1歳児は要相談)

2. 特徴

- ◎ 心身の発達に心配があるお子さんが、親子で療育に参加し、日常生活動作やコミュニケーション、社会性などの活動に取り組む。
- ◎ 親子通園でバス送迎なし、給食提供なし。
- ◎ 療育時間は9:30～11:15。
- ◎ 療育日は月・水・木曜日で、週1～2回。
 - ※ 1歳児は、6月以降見学を受け付ける。利用に関してはクラスの状況による。(要相談)
 - ※ 基本は保護者1名と一緒に療育に参加する。
 - ※ 当該年度中に利用開始が難しく、利用待機を希望した場合、「ゆうing」などで支援する。

3. ねらい

- ◎ 親子で療育に参加し、楽しい遊びや集団での活動を通して、親子の共感関係を育てたり、療育への理解を深めていく。
- ◎ 早期療育、家族支援に取り組む。
- ◎ 安全で分かりやすい環境のもと、保護者や周りの大人と信頼関係を築きながら、個々の苦手さにアプローチしていく。

4. 日課

(月・水・木曜日)

9:30	登園 日常生活動作支援(身支度, 着脱) 自由遊び
9:45	朝の会(スケジュール確認など)
10:00	粗大遊び 日常生活動作支援(排泄)
10:20	体操 楽器遊び 集団活動 個別課題
10:55	自由遊び
11:10	帰りの会 日常生活動作支援(身支度, 着脱)
11:15	降園

- ※ 季節の遊び(水遊び, 雪遊び)や行事の時は、時間や流れが変わることがある。
- ※ 支援内容によって、日課や曜日の見直しを行うことがある。

5 活動の内容と5領域

遊び・生活場面	ねらい	内容	発達支援5領域
日常生活動作 生活習慣 ・身支度(荷物整理) ・排泄、手洗い ・着脱 ・お弁当 ・クッキング療育 ・行事食 など	・持ち物意識を身に付ける。 ・生活の流れを知り、見通しを持って過ごす。 ・日常生活動作を身に付ける。 ・食に興味を持つ。 ・食具の操作性を高める。 ・季節ごとの行事や祝祭に合わせた食べ物を通して、季節や食文化を知る。 ・特別な食事の場面を通して、食べることの楽しさや喜びを感じる。	・声かけや、視覚的に示すことで、荷物や靴下を片付ける。 ・着脱や排泄を、大人や友達と取り組み、やり方を知る。 ・個々の発達段階や特性に合った方法で支援してもらいながら、日常生活動作に取り組む。 ・食を通して、季節の行事を知る。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動
運動遊び ・粗大運動 ・手先の課題 ・ふれあい遊び など	・身体の使い方を知る。 ・身体全体を使った運動を通して筋力や持久力、バランス感覚を高める。 ・様々な運動を通して、手足の協調性や全身の動きの調整力を養う。 ・ボディイメージを養う。 ・手先の細かな動きを必要とする課題を通して、手先の器用さを養う。 ・友達や大人と触れ合うことで社会性やコミュニケーション能力を育てる。	・滑り台やトランポリンなど、大型遊具で遊ぶ。 ・遊びを通して、大人や友達との関わりや、やりとりができるようになる。 ・粗大遊び、手先の課題を通して、身体部位を知る。 ・登る、くぐる、またぐ、つかむなどの動作ができるようになる。 ・複数の動きを同時に行う課題に取り組む。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
戸外遊び ・園庭遊び ・ホール遊び ・散歩 など	・滑り台など大型遊具の活動を通して、身体のバランス感覚や運動能力を高める。 ・戸外の様々な環境(風の音、地面の感触など)を感じることで、感覚の発達を促す。 ・遊具に挑戦したり、新しい遊びを見つけることで自主性を育て、自信につなげる。	・クラス以外の活動を通して、場面や気持ちの切り替えができるようになる。 ・大人と手をつないで歩くルールを知る。 ・交通ルールに関心を持ち、知る。 ・絵カードや声かけで、移動がスムーズにできる。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動
制作 ・お絵描き ・シール貼り ・スタンプ遊び ・絵の具 ・のり など	・細かな手作業を通して、手先の運動能力を養う。 ・創作活動を通して、こどもの想像力や自己表現の方法を養う。 ・様々な素材や道具を使うことで、視覚・触覚・聴覚などの感覚を刺激する。 ・自分で制作物を完成させることで達成感を味わい、自信につなげる。	・季節に合わせた制作を楽しむ。 ・クレヨンやペンを持つ。 ・色や形を楽しみながら、描く。 ・見本を見て、同じように作ろうとする。 ・感覚の苦手さに配慮してもらいながら、友達と一緒に課題に取り組む。 ・自分なりに表現する。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
言葉遊び ・絵本 ・手遊び ・ペープサート ・エプロンシアター ・絵カード ・紙芝居 など	・絵本などを通して新しい語彙や表現を知る。 ・絵やストーリーを通して、想像力を育む。 ・ストーリーの理解や展開を追うことで、言葉の理解を促す。	・絵本を見たり、読み聞かせを楽しむ。 ・大人や友達と手遊びを見たり、やったりする。 ・お話しや絵に興味を持ち、友達と一緒に見る。 ・質問に言葉や動作で答える。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性

感覚遊び ・粘土遊び ・スライム遊び ・砂遊び ・水遊び ・雪遊び ・手形 ・花紙遊び ・センサリー遊具 など	・様々な感覚を刺激することで感覚の発達や発達を促す。 ・感覚遊びを通して、こどもの表現力を養う。 ・感覚遊びに集中することで、集中力を高める。 ・友達や大人と一緒に感覚遊びを楽しむことで、社会性や協調性を育む。	・触った時の違いに気付いたり、感覚を楽しんで遊ぶ。 ・友達や大人がやっている様子を見て、興味を持つ。 ・感じたことを言葉や動作で表す。 ・見たり触ったりする遊びに取り組む。 ・苦手さに配慮してもらいながら、活動に取り組む	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
音楽遊び ・体操 ・楽器遊び ・歌 など	・音楽に合わせて身体を動かすことで、リズム感を養う。 ・友達や大人と一緒に体操をすることで、協調性や模倣力を育てる。 ・簡単な楽器を使ってリズム遊びを楽しむ。 ・楽器を叩いたり、振ったりすることで、音が出ることを楽しむ。 ・歌詞を覚えて歌うことで、言語能力を育てる。	・曲に合わせて身体を動かす。 ・大人の動きに関心を持って見たり、模倣する。 ・友達と一緒に行うことを楽しむ。 ・いろいろな楽器に触れ、音や演奏を楽しむ。 ・音楽遊びを通して、リズムに合わせることや、歌うこと、発声することを楽しむ。	運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
集団遊び ・ゴーアンドストップ ・かけっこ遊び ・たけのこ一本 ・玉入れ ・パオパオバルーン など	・友達や大人と一緒に遊ぶことで、協調性や、コミュニケーション能力を育む。 ・集団遊びを通して、ルールがあることを知る。 ・集団遊びを通して、自分の気持ちや感情を表現する力を養う。	・座る、待つ、話を聞くなどのルールを知り、行動する。 ・大人の声かけに反応する。 ・遊びを期待したり、要求する。 ・みんなと遊びの楽しさを共有する。 ・ゴールまで行くことができる。 ・勝ち負けがあることを知る。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
環境設定 ・室内の構造化 ・スケジュール提示 ・タイマー など	・それぞれの状況に応じて、環境を調整する。 ・次に何をすれば良いかを明確にすることで、こどもたちが安心して活動に取り組めるようにする。 ・スケジュールを確認し、次の行動を知ること、自主性を育てる。 ・予測可能な環境を提供することで、ストレスや不安を軽減する。	・視覚的に示されたスケジュールを見て、活動を知る。 ・分かりやすい環境で、集中して課題に取り組む。 ・活動の始まりと終わりを知る。 ・タイマーや声かけで、気持ちや場面の切り替えができるようになる。	認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性
行事 ・誕生会 ・避難訓練 ・親子園外療育 ・こどもの日 ・七夕 ・センターまつり ・ハロウィン ・クリスマス ・節分 ・ひな祭り など	・親子で一緒に活動することで安心して園外活動を楽しむ。 ・園外での活動を通して、他の親子や大人との交流を楽しむことで社会性を育てる。 ・季節の行事を通して、社会的なルールや習慣を知る。 ・季節の行事に関連する制作や遊びを通して、興味や関心を促す。	・行事を通して、季節や日時を知る。 ・いつもと違う活動を通して、人や物へ興味を持つ。 ・場所や気持ちの切り替えができるようになる。	健康・生活 運動・感覚 認知・行動 言語・コミュニケーション 人間関係・社会性